



地域おこし協力隊が

彦根で暮らして感じたこと

ひこね日和 6

まちとアート



▲袋町元遊郭に展示された作品

10月10日～11月23日に「BIWAKO ビエンナーレ」が開催されました。私は彦根エリアのボランティアに参加し、彦根城などの展示会場へ作品を搬入したり、受付のお手伝いをしたりしました。

歴史ある建物を使用した作品の展示は、その空間があってこそその取り組みで、作家の皆さんもその場所の歴史的な背景を汲み取って作品づくりをしているのが印象的でした。

会場の受付では「ずっとここに住んでいるけど、こんな場所があるなんて知らなかった」と話すお客さんもいて、地元の人も新鮮な気持ちでまちを見ることができたのではないかと思います。

彦根での開催は今回が初めてでしたが、まち歩きをしつつ、歴史ある場所を訪れる機会があることはおもしろいと感じました。

【彦根市地域おこし協力隊
小林 由季】



彦根の魅力を再発見したよ！

屋形船最高～！！ 気持ちいい～♪

わだいのひろば

佐和山小学校6年生

修学体験in彦根

10月30日、佐和山小学校の6年生が、グループごとに分かれて、「まち中ウォークラリー」を行いました。今年度、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、市立の小・中学校では修学旅行が中止となりました。そこで、児童にとって忘れられない思い出を作るため、学校からの呼びかけにより、地元のボランティア組織や商店街など多くの人が「子どもたちのためなら」と協力体制を組み、この特別な校外学習が実現しました。児童の皆さんは1日かけて、地元・彦根を存分に味わいました。

屋形船体験(彦根城)

人力車体験(彦根城)

▶地元で人力車に乗るのは新鮮！

地元の皆さんが協力してくれました！

◀皆さん、作業にとでも集中していました。思い出の作品はできたかな？

◀彦根城やひこにゃんの形を作りました。制限時間がきても「まだやりたい～！」という声も。じっくり楽しんでいる様子でした。

切り絵教室 (花しょうぶ通り商店街)

絵手紙教室(銀座商店街)

絵付け教室(銀座商店街)

ウォークラリー